



平成28年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年10月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 魚喜

コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 有吉 喜文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員

(氏名) 西山 武

TEL 0466-45-9282

四半期報告書提出予定日 平成27年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第2四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第2四半期	6,553	0.3	56	63.6	53	76.1	37	308.2
27年2月期第2四半期	6,534	△4.1	34	322.2	30	—	9	—

(注) 包括利益 28年2月期第2四半期 41百万円 (196.3%) 27年2月期第2四半期 14百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第2四半期	14.49	—
27年2月期第2四半期	3.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第2四半期	2,536	435	17.2	170.64
27年2月期	2,715	394	14.5	154.40

(参考) 自己資本 28年2月期第2四半期 435百万円 27年2月期 394百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年2月期	—	0.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,500	△0.1	202	0.6	195	1.5	130	1.4	50.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期2Q	2,555,856 株	27年2月期	2,555,856 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年2月期2Q	2,061 株	27年2月期	2,061 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期2Q	2,553,795 株	27年2月期2Q	2,553,795 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成27年3月1日から平成27年8月31日まで）におけるわが国経済は、政府や日本銀行による経済対策・金融政策の効果もあり、緩やかな回復基調にあるものの、新興国をはじめとする海外経済の減速、円安による輸入原材料価格の上昇などの不安材料が存在し、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界においては、食の安心・安全に対する関心が一層高まるとともに節約志向・低価格志向がいまだに根強く続いております。他方、水産資源の枯渇や異常気象などによる漁獲量の減少に加えて世界的規模の需要増や円安により、魚介類の仕入価格は依然として上昇傾向にあります。この消費性向と仕入環境により当社グループを取り巻く経営環境は引き続き厳しい状況で推移いたしました。

このような環境において、当社は収益改善を図るべく、お客様のニーズを満足させる付加価値の高い商品を開発し、その新商品を中心とした商品MDの導入やお客が見やすい買いやすい魅力ある売場づくりなど、既存店の強化を最優先事項として実施してまいりました。また、利益確保が見込める優良物件への新規出店（鮮魚1店舗）及び不採算店舗等の撤退（鮮魚8店舗）をいたしました。経費面では仕入効率化による原価率の低減、並びに従業員1人当たりの生産性向上のための要員見直し等を実施し、人件費及び諸経費の削減を積極的に推進いたしました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社の売上高は前年同四半期比0.3%増の65億53百万円、売上総利益は前年同四半期比0.5%増の26億97百万円と前年同四半期比微増にとどまるものの、上記施策及び経費削減が奏功し、営業利益は56百万円（前年同四半期比63.6%増）、経常利益は53百万円（前年同四半期比76.1%増）、四半期純利益は37百万円（前年同四半期比308.2%増）と大きく収益改善をすることができました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、59億17百万円（前年同四半期比0.4%増）となりました。セグメント利益は、既存店強化や原価率低減、出退店施策及び経費削減が奏効し、3億7百万円（前年同四半期比24.5%増）となりました。

（飲食事業）

飲食事業の売上高は、5億円（前年同四半期比5.6%減）となり、セグメント利益は4百万円（前年同四半期比62.5%減）となりました。

（不動産事業）

不動産事業の売上高は、1億47百万円（前年同四半期比17.5%増）となり、セグメント利益は33百万円（前年同四半期比16.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億78百万円減少し、25億36百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ1億76百万円減少して16億67百万円となり、固定資産は前連結会計年度末に比べ2百万円減少して8億68百万円となりました。

流動資産の減少は、現金及び預金が1億16百万円減少したこと及び売掛金が49百万円減少したこと等によるものであります。

（負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ2億20百万円減少し、21億円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ3億19百万円減少して14億79百万円となり、固定負債は前連結会計年度末に比べ98百万円増加して6億20百万円となりました。

流動負債の減少は、買掛金が2億89百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債の増加は、長期借入金を借り入れたこと等によるものであります。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ41百万円増加し、4億35百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期通期業績予想につきましては、平成27年4月14日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	896,289	779,742
売掛金	629,738	580,629
商品	139,052	144,203
貯蔵品	13,532	12,257
その他	166,338	151,659
貸倒引当金	△586	△531
流動資産合計	1,844,365	1,667,960
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	641,579	625,660
減価償却累計額	△508,807	△489,392
建物及び構築物（純額）	132,772	136,268
工具、器具及び備品	824,943	761,173
減価償却累計額	△717,249	△622,346
工具、器具及び備品（純額）	107,693	138,826
土地	389	389
リース資産	36,707	36,707
減価償却累計額	△12,978	△16,757
リース資産（純額）	23,729	19,949
有形固定資産合計	264,584	295,434
無形固定資産		
リース資産	6,564	4,372
その他	17,571	17,253
無形固定資産合計	24,135	21,626
投資その他の資産		
投資有価証券	104,350	108,600
敷金及び保証金	456,947	423,002
その他	20,796	19,567
投資その他の資産合計	582,093	551,170
固定資産合計	870,813	868,231
資産合計	2,715,179	2,536,191

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	863,663	573,877
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	117,140	144,540
リース債務	11,462	9,591
未払金	147,174	181,884
未払法人税等	30,895	34,443
賞与引当金	16,516	44,644
資産除去債務	3,499	—
その他	408,555	290,902
流動負債合計	1,798,907	1,479,884
固定負債		
長期借入金	302,828	414,156
リース債務	22,013	17,544
長期預り保証金	117,619	111,494
繰延税金負債	17,423	17,198
資産除去債務	59,184	57,587
負ののれん	2,909	2,545
固定負債合計	521,978	620,526
負債合計	2,320,885	2,100,411
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,600,313	△1,563,299
自己株式	△5,456	△5,456
株主資本合計	364,277	401,290
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,017	34,489
その他の包括利益累計額合計	30,017	34,489
純資産合計	394,294	435,780
負債純資産合計	2,715,179	2,536,191

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
売上高	6,534,682	6,553,439
売上原価	3,852,268	3,856,316
売上総利益	2,682,414	2,697,123
販売費及び一般管理費	2,647,844	2,640,569
営業利益	34,569	56,553
営業外収益		
受取利息	8	12
受取配当金	1,370	1,569
受取手数料	1,817	2,754
負ののれん償却額	363	363
その他	778	1,665
営業外収益合計	4,338	6,365
営業外費用		
支払利息	7,705	8,098
その他	866	1,398
営業外費用合計	8,571	9,496
経常利益	30,336	53,422
特別利益		
固定資産売却益	305	1,216
固定資産受贈益	—	2,678
違約金収入	2,634	—
長期預り保証金精算益	—	5,900
保証金等返還益	—	6,300
特別利益合計	2,939	16,095
特別損失		
固定資産売却損	47	—
固定資産除却損	835	651
店舗閉鎖損失	1,024	366
減損損失	296	1,172
和解金	—	4,079
特別損失合計	2,203	6,271
税金等調整前四半期純利益	31,072	63,246
法人税、住民税及び事業税	22,307	26,236
法人税等調整額	△303	△3
法人税等合計	22,004	26,233
少数株主損益調整前四半期純利益	9,068	37,013
四半期純利益	9,068	37,013

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	9,068	37,013
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,934	4,472
その他の包括利益合計	4,934	4,472
四半期包括利益	14,002	41,485
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,002	41,485
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年3月1日至平成26年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,890,574	529,695	114,412	6,534,682	—	6,534,682
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,243	11,243	△11,243	—
計	5,890,574	529,695	125,655	6,545,925	△11,243	6,534,682
セグメント利益	247,201	12,764	28,364	288,330	△253,760	34,569

（注）1. セグメント利益の調整額△253,760千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△253,634千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当四半期連結会計期間において、重要な減損損失はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年3月1日至平成27年8月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	5,917,042	500,124	136,273	6,553,439	—	6,553,439
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,323	11,323	△11,323	—
計	5,917,042	500,124	147,597	6,564,763	△11,323	6,553,439
セグメント利益	307,676	4,782	33,093	345,553	△288,999	56,553

（注）1. セグメント利益の調整額△288,999千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△288,163千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

当四半期連結会計期間において、重要な減損損失はありません。

（のれんの金額の重要な変動）

重要な変動はありません。

（重要な負ののれん発生益）

重要な負ののれん発生益はありません。